

JAくしろおおた

2026
令和8年

6

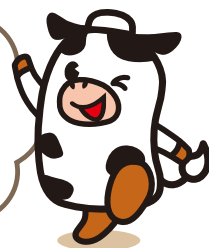
No.103



INDEX

- 釧路太田農業協同組合 第79回通常総会開催 2
- 組合長開会の挨拶 4
- 各組合・団体総会開催 6
- ホクレン新入職員農協実習 8
- 新採用職員酪農実習 9
- JAトピックス 10
- 購買課通信 6月ソフトクリーム販売日程 14
- 青年部通信 15
- 営農ホットライン 16
- 厚岸町保健福祉課健康推進係からのお知らせ 18
- みんなの広場 19
- JAインフォメーション 20

今月の表紙は
5月8日に開催された
JA釧路太田通常総会
の様子ミル！



釧路太田農業協同組合



←JA 釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路太田





釧路太田農業協同組合 第79回 通常総会

開催

令和8年5月8日(金)に、太田活性化施設「らくとぴあ」にて、第79回釧路太田農業協同組合の通常総会が開催されました。

開会にあたり、JA綱領の朗唱後は、「令和7年度良質乳生産基盤強化奨励対策表彰」が行われ、それぞれ賞状と副賞を授与されました。

齊藤組合長より開会挨拶があり、来賓を代表して厚岸町長 三浦克宏様、厚岸町議会議長 大野利春様、連合会を代表してJA北海道中央会根釧支所長の熊谷知之様の3名の方にご挨拶をいただきました。その後、仮議長である組合長より宮本一男様、小野寺竜之介様が議長に指名され、総会が始まりました。

本総会において、正組合員数154名に対し、本人出席46名、委任状出席41名、議決権行使書面47名、合計134名により総会が成立していることを告げ、議事が進められました。

概ね前年なみの出席者となり、たくさんの質問や意見が出されま

した。その主な内容としては「剰余金処分案の内容について」「系統利用の推進について」「乳製品加工事業の運営について」「各種利用率の内容について」などの質疑をいただきました。

令和7年度は5月からの低温やぐずついた天気悩まされながらも、総じて良質な粗飼料が確保できた結果、生乳生産量は前年対比104.1%となる68,046tとなりました。当期末処分剰余金についても1億537万円のうち出資配当金として1,718万円、事業分量配当金として5,001万円、任意積立金として税効果積立金、事業運営安定維持積立金を合わせて1,284万円を積立することとなりました

農業振興体制における主な取り組みとして、良質粗飼料確保に向けた「草地生産性向上推進事業」及び「良質粗飼料対策事業」を軸に



「系統利用促進対策事業の実施、地域の生産基盤を守るための具体的な取り組みとしては、コントラ事業の体制整備や哺育・育成預託事業の安定運営により、酪農家の労働負担の軽減と経営の効率化を支援して参ります。

また、地域社会のコミュニティの活性化に向け、担い手確保に向けた新規就農希望者の情報収集や「農業人フェア」への参画やホームページのリニューアル等を通じ、地域に人が集まるような組織活動を行って参ります。また、多収量作物(飼料用トウモロコシ・ソルガム)などの実証試験栽培および粗飼料収穫体制の整備や流通拠点の整備など、新たな支援対策を研究・構築して参ります。

組合員とJAの結束をより一層深めながら、持続可能なJAの経営基盤の強化を図るとともに、健全なる農家経済と農協運営の安定に努めて参りますので、組合員皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

第79回通常総会提出議案

議案第1号

令和7年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案および注記表の承認について

議案第2号

令和8年度事業計画の設定について

議案第3号

営農指導経費の賦課及び徴収方法について

議案第4号

役員報酬の支給について

議案第5号

土地改良法に基づく草地改良事業の実施について

【報告事項】

報告事項1

JAバンク基本方針の変更について

報告事項2

労働保険事務組合の令和7年度徴収・納付状況の報告について

報告事項3

令和7年度哺育・育成牛互助会収支報告について

釧路太田農業協同組合 第79回通常総会

開会の挨拶



代表理事組合長
齋藤 泰 広

本日は、第79回通常総会の開催にあたり、組合員の皆様をはじめ、ご多忙の中ご臨席を賜りましたご来賓各位に対し、厚くお礼申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、日頃より当JAの運営および各事業の推進に対し、多大なるご理解と力強いご協力を頂いておりますこと、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

また、日頃より当JAの業務推進にあたり、多大なるご指導、ご支援を頂いております行政機関、系統連合会、並びに関係諸機関の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

さて、我が国を取り巻く経済情勢に目を向けますと、令和8年度は大きな転換点を迎えております。国内においては、高市内閣が掲げる「積極財政と戦略的な投資」による経済安全保障の強化が注目を集める一方、与党の政権運営能力が厳しく問われるなど、政治・経済ともに極めて重要な局面を迎えております。

国際社会に目を転じれば、米国のトランプ政権による「自国第一主義」的な外交・通商政策が本格化しております。関税障壁の強化や、それに伴う為替相場の激しい変動リスクは、輸出入に依存する我が国の経済に影を落としております。さらには、長期化するウクライナ情勢や、悪化の一途をたどる中東情勢の影響により、原油価格の高騰や円安が進み、我々の営農に不可欠な燃料、配合飼料、生産資材のコストは依然として高止まりしており、不透明な状況が続いております。

一方、道内経済においては、いよいよ来年、令和9年4月に迫った次世代半導体メーカー「ラピダス」の量産開始に向け、関連産業の集積や物流網の再編が加速しております。これらは地域経済に大きな活気をもたらす一方で、我々農業現

場にとっては、人手不足のさらなる深刻化や、原材料高騰分を農畜産物価格へ十分に転嫁できていないという構造的な課題を、改めて突き付けております。

このような激動の情勢下にあつて、令和7年度の北海道農業は、まさに極端な気象状況の厳しさを痛感する一年となりました。

春先こそ雪解けが早く順調な滑り出しを見せましたが、5月に入ると低温とぐずついた天候に悩まされました。夏場は記録的な高温と少雨による干ばつに見舞われ、さらに9月のデントコーン収穫時期には、低気圧に伴う局地的な暴風雨に襲われました。

当地区におきましても、一番草こそ好天のもと適期収穫ができませんでした。二番草は長雨の影響で刈り遅れが生じ、栄養価への懸念が残る結果となりました。特にデントコーンにおいては、当初は例年以上の収量が期待される旺盛な生育を見せていたものの、9月中旬の暴風雨により、実に8割以上が倒伏・折損するという、文字通り甚大な打撃を受けました。

しかしながら、この未曾有の危機に対し、JAコントラによる組織的な機動力を最大限に発揮することで、総じて良質な粗飼料を確保することができました。これは、不測の事態においても、JA組織が一丸となって動くことで、地域の生産基盤を守り抜いた証明でもあります。

酪農情勢におきましては、生産コストの高止まりという厳しい環境下、生乳需給の引き締まりを背景に、粘り強い乳価交渉を重ねて参りました。その結果、乳価の段階的な値上げが実現され、令和7年度のプール乳価は、補給金と合わせて前年比4円91銭増の1228円38銭の実績となりました。これにより、厳しい状況にある農家経済に対し、一定の下支えを行うことができたと考えております。

一方で、個体販売については、年度当初より初妊牛育成牛などの乳用牛価格は回復の兆しが見られ、肉用子牛や廃用牛価格についても令和8年に入り向上き傾向にはあるものの、飼料・肥料・燃料といった生産資材価格が依然として高値で推移しており、酪農経営の状況は総じて予断を許さない状況にあります。

このような情勢の中において、令和7年度の生乳生産量は、年度当初に3戸の酪農経営中止があり、大幅な落ち込みが危惧されたところでありました。しかしながら、既存農家の皆様による、牛舎新築や施設増築などといった、前向きな規模拡大が実を結び、地域全体の乳量を維持することが出来ました。その結果、当地区の生乳生産実績は68,046トンに達し、目標の66,546トンに対し104.1%という、目標を大きく上回る成果を収めることができました。

この様に大きく生乳生産が伸びた要因は、ひとえに組合員の皆様の不断の努力と、良質乳出荷への強い使命感の賜物であります。皆様の並々ならぬご苦労に対し、改めて深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、ご提案申し上げます令和8年度の事業計画について、改正された「食料・農業・農村基本法」の施行から3年目を迎え、食料安全保障の強化が国家の最優先課題となる中、当JAにおいても持続可能な北海道農業の確立に向けた、農業の構造転換を加速させなければなりません。そのためにも、JAグループ北海道と足並みを揃えた農政運動にも、積極的に取り組んでまいります。

令和8年度の生乳生産目標については、前年比101.6%となる69,113トンを設定いたしました。加工原料乳生産者補給金単価は、集送乳調整金と合わせて前年より13銭増の12円03銭、交付対象数量は前年同量の325万トンとなりました。補給金込みのプール乳価については、1kgあたり1円23銭の引き上げが見込まれており、生産コストの動向は依然として厳しく、我々はより一層「質の高い酪農経営」を目指す必要があります。消費者の「安全・安心」への期待に応えるべく、衛生的・成分的に優れた乳質向上への取り組みを強化してまいります。今期の農業振興における取組事項として、以下の4つの事項について重点的に進めてまいります。

第一に、強固な生産基盤の構築と労働負担の軽減です。

「草地生産性向上推進事業」や「良質粗飼料対策事業」を軸に、質の高い自給飼料の確保に努めてまいります。そのために、実証・研究として、プロジェクトチームによる共同草地においてソルガムや飼料用とうもろこしの試験栽培や、粗飼料供給に向けた新たな流通拠点整備についても検討を進めてまいります。

また、安定したコントラ事業体制の整備・構築や、哺育・育成預託事業における安定運営を継続することにより、酪農家皆様の労働負担軽減と経営の効率化を強力にバックアップしてまいります。

第二に、次世代を見据えた地域振興と担い手確保対策です。

本年度は「第3次地域農業振興計画」の最終年度という重要な節目です。掲げた目標の着実な達成に総力を挙げるとともに、次世代を見据えた新たな振興計画策定に向け、組合員皆様の声に真摯に耳を傾け、地域の未来を共創するための議論を本格化させてまいります。また、新規就農希望者の確保に向けた情報発信や、農業人フェア等への積極的な参画、ホームページのリニューアルによる「人が集まる地域づくり」に邁進し、地域社会のコミュニティ維持・発展に尽力してまいります。

第三に、デジタル技術を活用したJA運営の健全化です。

持続可能な経営基盤を確立するため、「事務のDX化」を強力に推進します。ペーパーレス化や事務の省力化を図り、そこで創出された時間を、組合員皆様への直接的な巡回指導やサービス充実に充ててまいります。また、職場における勤怠管理システムの導入を基盤とした働き方改革を推進し、職員がより活力を持って皆様のサポートできる環境を整えてまいります。

第四に、人材育成と組織力の強化です。

「人材こそが最大の財産」であるとの認識の下、職員の人事評価制度を再構築いたします。その中で、成果や貢献を正當に評価する仕組みを整え、専門知識と高い倫理観を備えた職員の育成に務めるとともに、新卒採用に限らず中途採用・高齢者雇用など幅広い視点で人材を確保することにより、組合員の皆様に「信頼されるパートナー」としての組織力を強化してまいります。

JAの固定資産取得に関しましては、防衛施設周辺整備事業を活用したローバーラーの導入や、油ローリー、フォークリフト等の導入を計画しております。建物関係では、事務所前舗装路面の整備や事務所トイレの改修、購買倉庫内の一部改修、D型ハウスの建設等を予定しております。給油所の集約による業務の合理化・効率化による収支改善を検討・協議してまいります。

また、「極みるく」は、発売開始から今年で10年目という大きな節目を迎えました。このたび新たに「北のハイグレード食品」にも選出され、その品質とブランド力は着実に高まっております。

この好機をとらえ、さらなる販売強化と売上拡大を目指してまいります。キッチンカーの本格稼働に加え、夏には組合員の皆様や厚岸町民の方々へ向けたPRイベントも計画しております。これからも地域に愛され、選ばれるブランドとして皆さんで育てていただきたいと思います。

併せて、将来の不測の事態に備え、計画的な目的積立金の積み増しを継続し、自己資本の充実を図ることにより、揺るぎないJA経営基盤の確立に努めてまいります。これらの詳細については、後ほど事業計画内でご説明申し上げますので、何卒ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、役員一同、この総会を機に決意を新たにし、組合員の皆様の「健全なる農家経済の確立」と「持続可能な地域農業の発展」のために、最善の努力を尽くす所存であります。

組合員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、行政・系統連合会をはじめとする関係機関の変わらぬご指導・ご支援を切にお願い申し上げます。挨拶に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。



厚岸町乳牛検定組合 第47回 通常総会 開催

令和8年5月1日(金)、11時より、太田活性化施設「らくとぴあ」にて、第47回厚岸町乳牛検定組合の通常総会が開催されました。

開会にあたり橋本組合長が開会のあいさつをし、来賓6名を招き、開催することが出来ました。祝辞については、JA鉦路太田の齋藤組合長様、鉦路農協連の斉藤課長様の2名よりいただきました。

議長については、渡部将史氏が指名され、全議案について、出席者数16名、委任状20名の満場一致で可決されました。

〔総会 議案〕

- 議案第1号 令和7年度事業報告並びに貸借対照表及び収支決算書の承認について
- 議案第2号 令和8年度事業計画並びに収支算書(案)の承認について
- 議案第3号 負担金の徴収方法について



〔来賓紹介〕

鉦路太田農業協同組合

組合長 齋藤 泰広様

鉦路農業協同組合連合会

生産振興課長 斉藤 晃一様

鉦路農業改良普及センター

鉦路東部支所長 田口 容士様

厚岸町役場

水産農政課長補佐 成澤 英世様

鉦路太田集落

委員長 大野 尋人様

厚岸町酪農ヘルパー利用組合

組合長 福田 耕三様

令和8年度の事業活動については、正確で簡素化したデータ蓄積を目指すと共に、牛群検定事業においても個体識別情報に基づいた個体管理を行い、牛群検定管理向上のためにより一層の検定成績の活用を推進し、効率的な農業生産活動の継続を図るべく事業推進に励み、正確かつ迅速に各種情報をフィードバックするため牛群検定WebシステムDLの普及・推進を進めると共に、牛群検定普及率の向上に努め、多様な酪農経営の支援システムの一つとして重要な役割を果たしていきたいと思っております。

また、乳検組合への加入は随時お申込み承っておりますので、興味のある方は事務局まで問合せをお願い致します。





厚岸町酪農ヘルパー利用組合 第35回 通常総会 開催



令和8年5月1日(金)、12時半より、太田活性化施設「らくとびあ」にて、第35回厚岸町酪農ヘルパー利用組合の通常総会が開催されました。開会にあたり福田組合長が開会の挨拶をし、来賓5名を招き、開催することが出来ました。祝辞については、JA鉦路太田の河村副組合長様よりいただきました。

議長については、矢上尚氏が指名され、全議案について、出席者数20名、委任状27名の満場一致で可決されました。

【総会議案】

- 議案第1号 令和7年度事業報告並びに収支決算書の承認について
- 議案第2号 令和8年度事業計画並びに収支予算書(案)の承認について
- 議案第3号 北海道酪農ヘルパー統合互助会について

【来賓紹介】

鉦路太田農業協同組合 副組合長 河村 公貴 様

鉦路農業改良普及センター 鉦路東部支所長 田口 容士 様

厚岸町役場 水産農政課長補佐 成澤 英世 様

鉦路太田集落 委員長 大野 尋人 様

厚岸町乳牛検定組合 組合長 橋本 隆幸 様

令和8年度においても、引き続き民間会社との常務提携にて傷病時対応を実施すると共に、ヘルパー要員の確保においても、より一層努力して参りたいと思っておりますので、ご指導ご支援を宜しく御願ひ申し上げます。

ホクレン 新入職員 農協実習

令和8年4月20日から4月30日まで、ホクレン新入職員3名の農協実習について当JAにて実施されました、

A マーケット、給油所、家畜販売、生乳検査、ミルクローリー、哺育センター等の各業務を体験してもらいながら牧場への実習も実施されました。

ハードな日程ではありませんでしたが、今回の経験を通じて、今後、農家に寄り添いながら活躍を頂きます様よろしくお願い申し上げます。

河村公貴牧場様、小山裕市牧場様、株式会社佐々木牧場様におかれましては実習のご協力を頂きありがとうございます。



農協実習に対する感想

五十嵐 武月

私が今回印象に残ったのは家畜市場の研修です。これまで牛にかかわる経験がなかった私にとって、実際に仔牛をひいて体重計に乗せたり、連れてきた仔牛がその場で競りにかけられる様子を見たことは、とても貴重な体験になりました。また、ご厚意でいただいた極みらくとソフトクリームがとてもおいしくて印象に残りました。今回の実習で学んだことを今後につなげたいと思います。

坂本 壮太郎

実習で特に印象に残っている業務は、生乳検査です。生乳検査では、生乳に含まれる細菌数を測定する作業を体験しました。農家さんの牛乳を安全に消費者へ届けるために欠かせない、大切な業務であることを学びました。

今回の研修を通して、農協の職員の皆様が常に農家さんに寄り添

い、支える姿勢を間近で感じました。私も将来、そのように農家さんに寄り添える存在になりたいと強く思いました。

原田 涼成

今回の研修で様々なことを学ぶことができましたが、一番印象に残っていることは哺育・育成センターにおける研修です。牛を近距離で見たのは初めてで、巨体・目力・声の大きさは一生忘れることがないくらい迫力が大きかったです。また、職員の山本さんからご教授いただいた、後ろ足でお腹を蹴る牛は腹痛持ちであることや、耳が通常より高い位置にあると警戒していることなど、細かい知識を学ぶことができ良い経験になりました。





新規採用職員 酪農実習

相澤 音杏

この度4月23日〜24日の2日間で河村公貴さん、小山裕市さんの牧場にお邪魔し、酪農実習をさせて頂きました。

1日目は河村公貴さんの牧場にお邪魔し、朝と夕方の搾乳体験をさせて頂きました。

河村公貴さんの牧場の搾乳方法は牛が1頭毎に隔てられており、牛が移動するのではなく自身が移動して搾乳していくという方法であったため、牛が固定されていないということもあり初めは蹴られたらどうしようという不安でした。しかし、体験を経て、搾乳は牛にとっては痛みを生じ、不快感が伴う行為ということ、そのため本牧場では牛に触れて安心してもらうことが重要だと教えて頂きました。具体例として、牛に触れてから乳に触れること、搾乳器を付けた後も触れ合うことを意識する、苦痛を与えないため、素早く搾乳器を付ける技術が必要である等、色々な工夫を自分自身で考えることが重要だと学びました。

2日目は小山裕市さんの牧場にお邪魔し、朝の搾乳体験と夕方に子牛にミルクを与える作業の体験をさせて頂きました。

小山裕市さんの牧場は、河村公貴さんの牧場とは違い16部屋の中へ複数の牛が入ってきて搾乳するという搾乳方法でした。牛が固定されるため蹴られる不安は少なかったものの、機械の使い方に慣れず搾乳器を付けるまでに時間がかかるなど河村公貴さんの搾乳体験とはまた違う難しさがありました。

子牛のミルク体験では、子牛にとって飲みやすい角度だったり、力の強さなどを学ぶことが出来ました。こんなに沢山飲むのかなと思うくらい量の量でしたがあつという間に無くなってしまったことに驚きました。

また、搾乳や子牛のお世話以外にも、牛たちの生活環境改善の工夫や、牧草の種類についてなど様々な知識と農家さんたちの普段の仕事についても教えていただきました。

今回の体験を経て、多少ではありますが知識を身に付け、また農家さんの日々の苦勞を間近で見学させていただいたおかげでより一層、JA職員として農家さん及び関係者様に真摯な対応を心掛ける意識を持つことのできる良い機会となりました。

右も左も分からない私を受け入れて、酪農実習をさせて頂き下さった河村公貴さん、小山裕市さんありがとうございます。

まだまだ分からないことだらけではありますが皆様のお役にたてるよう一日でも早く立派なJA職員となれるよう頑張っています！



令和7年度 太田老人クラブ総会



令和8年4月28日(火)、太田活性化施設らくとぴあにおいて、令和8年(7年度)の太田老人クラブ総会が行われました。

この日は13名の会員と事務局、来賓にJA鉦路太田松田参事をお迎えして15名での開催となりました。

鉦路太田農協松田参事からは、日頃の農協事業へのご協力、農協花壇整備へのご尽力に心より感謝申し上げますとお言葉をいただきました。

澤崎会長のご挨拶では、会員の減少は仕方ない事ですが、先人の方々のご苦勞を無駄にしないよ

う我々はこれからも頑張っていきたいと熱く語られ、石澤副会長は、会員数や参加人数をあまり気にしないで、どんどん新しい行事等を企画して、太田老人クラブの活動に興味を持ってもらい会員の減少を防ぎたいと話されました。

その後、総会議案の事業計画では、毎年5月に予定している「お花見」をへがしもこと芝桜公園バスター」に決定し実施する事となりました。

太田老人クラブ会員の皆様、どうぞ健康にご留意され、これからも活躍されますことを心より願っております。

太田老人クラブ ひがしもこと芝桜公園のお花見ツアー



令和8年5月18日(月)、午前9:00に厚岸町社会福祉協議会のマイクロバスで太田農協前を出発し、ひがしもこと芝桜公園に到着。

283段の階段を徒歩で挑戦したり、散策や昼食、買い物を楽しみました。

出発時は、薄曇りの寒い日でしたが、現地は、日が差し半袖の人も見受けられました。

急遽決まった日程であったため、参加者は10名でしたが、一面の芝桜を心ゆくまで堪能することができました。次回のバスツアーも楽しみにして下さいね。参加して下さいました皆さま、大変お疲れ様でした。

また、厚岸町社会福祉協議会のご協力に誠に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



釧路B&Wシヨウ参加!

令和8年5月9日(土)に、釧路農協連共進会場にて、釧路ホルスタイン協会主催による、第46回釧路B&Wシヨウが開催されました。

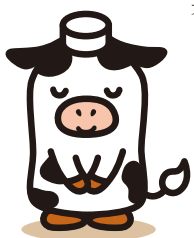
当農協からは、橋本隆幸さんが第1部育成ジュニアクラス(9ヶ月未満)に『サニウエイ アバ ノウハウ』、第3部未経産ジュニアクラス(11ヶ月〜13ヶ月未満)に『サニウエイ コレット サイドキック』、2頭、内柴栄輔さんが第1部育成ジュニアクラス(9ヶ月未満)に『インブルシユウツド ミーゴス ペイラン』1頭で計2頭の出品となりました。

審査員は音更町の小原 潤哉 氏が務めました。

当組合の3頭は橋本さんの第1部が4位、第3部が4位、内柴さんの第1部が5位となりました。

日々の酪農経営の中で、乳牛改良にも日々努力され、毎年参加して下さることに感謝する次第であります。

8月に開催予定の共進会では更なる高みを目指して乳牛改良に頑張っていたきたいと思えます。今回参加された関係者の皆様、大変お疲れ様でした。



町営牧場、育成牛入牧!



令和8年5月19日・20日・22日の3日間、厚岸町営牧場への一斉入牧が行われました。

今年の入牧頭数は町営牧場においては約270頭で10月末までの5ヶ月間、町内から集められた多くの育成牛たちは、広々とした放牧地で、おいしい牧草をたくさん食べながら、大きく育って帰ってくることを期待しています。

出向終了のご挨拶

営農振興課 生産振興係 高島 宏 祐

令和6年4月1日から厚岸町役場の人事交流として当JAへ出向して参りましたが、令和8年3月31日をもって出向の任期満了となりました。

2年間という短い期間ではありましたが、営農振興課として極めるくやアイス等の製造事業や各種事業を担当させて頂きました。限られた時間の中ではありましたが、組合員の皆様をはじめJA鉏路太田の役員の方々と共に多くの仕事をを行うことができました。

JAでの経験を糧に、より一層役場での働きに磨きを掛けたいと思います。

最後になりますが、組合員、役員の方々の皆様のご健勝とJA鉏路太



田のますますのご発展をお祈り申し上げます。最後のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



あつけし桜・牡蠣まつり

極みるくキッチンカー出店!

令和8年5月9日(土)～5月17日(日)に子野日公園で行われたあつけし桜・牡蠣まつりに極みるくキッチンカーが出店しました！当初は週末のみの出店予定でしたが、大好評だったため最終日まで出店しました。今回も前回と同様に、ソフトクリーム・極びいふカレー・極びいふジャッキー・あつけし極みるくを販売しました。また、新たにキッチンカーでのカップアイスの発送の受付も始めました。天候にも恵まれ、大変多くのお客様にソフトクリームを提供することができました。また、極みるくも多くの方に飲んでいただき大好評でした。

また今年から、農協店舗での販売と合わせて、尾幌スタンドでも9月末までキッチンカーでの販売を致します。桜・牡蠣まつりと同様に多数の商品を揃えておりますので、気になった方はぜひ足を運んでみてください♪

令和8年度 新職員のご紹介



氏名……石山香織

配属部署……金融課兼管理課

血液型……O型

趣味……読書、ドラマ鑑賞
スポーツ観戦

特 技……早寝早起き

● JA職員としての抱負

15年前にお世話になった職場に、再びご縁をいただきました。

感謝の気持ちを大切にしながら、また頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

退職の挨拶

管理課(厚岸町営牧場出向)

山岡 大介

この度、一身上の都合により令和8年3月31日をもって退職いたしました。

平成14年の入組以来、24年もの長きにわたり、釧路太田農協の職員として多くの貴重な経験を積み、一人の社会人として大きく成長させていただきました。これもひとえに組合員の皆様、そして歴代の組合長をはじめ役員の皆様の温かいご指導とご厚情の賜物と、心より深く感謝申し上げます。

今後は厚岸町営牧場の場長として、引き続き地域の皆様にお世話になることと存じます。形は変わりますが、この地域の酪農基盤を支える一助として、今後も組合員の皆様に貢献できるように、なお一層精進してまいります所存です。

最後になりますが、組合員の皆様、役員の方々の皆様のご健勝と、釧路太田農業協同組合の益々のご発展をお祈り申し上げ、退職のご挨拶とさせていただきます。

これまで大変お世話になり、本当にありがとうございました。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

JA 綱領

— わたしたちJAがめざすもの —

わたしたちJAの組合員・役員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主・自立・参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。そして地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

- 一 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守る。
- 一 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 一 JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 一 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
- 一 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがい追求しよう。

購買課通信

あっけし極みるくソフトクリーム

6月 週替りメニュー予定表

定番

極みるくソフトクリーム

生乳をふんだんに使用し
自然な甘さで後味さっぱり
定番のミルク味

週

極みるくチョコソフトクリーム

生乳とカカオの風味を活かし
甘さをひかえた
さらりとした口当たり

替

極みるく珈琲ソフトクリーム

珈琲のほろ苦さが
生乳をひきたて
後味すっきり

り

極みるく抹茶ソフトクリーム

上質な抹茶の風味を生かし
コクのある
まろやかな味わい

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3 ※15時まで	4 ※10時から	5	6 ※正午まで
	チョコソフトクリーム			抹茶ソフトクリーム		
7	8	9	10 ※15時まで	11 ※10時から	12	13 ※正午まで
	抹茶ソフトクリーム			コーヒーソフトクリーム		
14	15	16	17 ※15時まで	18 ※10時から	19	20 ※正午まで
	コーヒーソフトクリーム			チョコソフトクリーム		
21	22	23	24 ※15時まで	25 ※10時から	26	27 ※正午まで
	チョコソフトクリーム			抹茶ソフトクリーム		
28	29	30	1 ※15時まで	2 ※10時から	3	4 ※正午まで
	抹茶ソフトクリーム			コーヒーソフトクリーム		

※日曜日・祝日は定休日の為、販売はお休みです!

※土曜日は正午までの営業です!

※6/3・6/10・6/17・6/24・7/1はメンテナンスの為、15時までの販売。

※6/4・6/11・6/18・6/25・7/2はメンテナンスの為、10時からの販売。

Aマートくしろおおた店

TEL52-7154 営業時間/9:00~16:00

JAへの就職希望者100%就職 (令和7年度実績)

令和9年度 第1回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年 ●寮完備(個室) ●通学制
- 受験資格：満27歳未満(令和8年4月1日現在)
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月19日(土) ●願書受付：7月13日(月)~8月31日(月)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

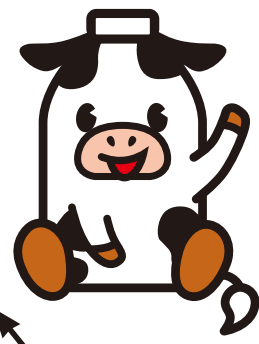
一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417

JAカレッジ

検索





「厚岸町クリーン作戦」に参加!

令和8年5月9日(土)、「クリーン作戦」が実施され、JA鉦路太田青年部として参加しました。

当日は天候にも恵まれ、道路沿いや池周辺のごみ拾い、空き缶やペットボトルなどの回収を行い、地域の環境美化活動に取り組みました。

活動中は地域住民の皆さまと声を掛け合いながら作業を進め、普段何気なく利用している地域を自分たちの手できれいにするこことで、環境保全への意識を高める機会となりました。

また、地域の一員としての役割や責任について改めて考える有意義な活動となりました。

JA青年部では、今後も地域行事や奉仕活動へ積極的に参加し、地域に根ざした活動を通じて、住みよい地域づくりに貢献してまいります。



顔出しパネル看板の設置作業



令和8年5月19日、JA鉦路太田青年部では地域PR活動の一環として、例年実施している顔出しパネル看板の設置作業を行いました。

設置場所となった厚岸町の道の駅「道の駅厚岸グルメパークコンキリエ」は、町内外から多くの観光客が訪れる施設であり、地域の魅力を発信する拠点の一つとなっています。

当日は青年部員が集まり、看板の搬入や設置位置の確認、固定作業などを協力しながら進めました。安全面にも十分配慮し、利用される皆さまに安心して楽しんでい



ただけるよう細かな確認を行いながら作業を実施しました。

設置作業を通じて、改めて地域の魅力を発信する大切さを実感するとともに、青年部として地域活性化に関わる意識を高める機会となりました。観光で訪れた方々に厚岸町の思い出づくりの一つとして利用していただき、地域のPRにつながることを期待しています。

JA鉦路太田青年部では、今後も地域に根ざした活動を積極的にを行い、地域振興や観光PR活動を通じて、町の魅力発信と活性化に努めてまいります。

1 番草の収穫について

今年も1番草収穫の時期がやってきました。1番草の収穫は年に1度きりであり、その品質がこの先1年の酪農経営に影響します。サイレージ調製のポイントを押さえ、良質なサイレージを作りましょう。

1. 収穫時期

令和7年度の出穂始は6月12日、出穂期は6月18日でした(表1)。刈取の適期は、出穂始から出穂期であり、出穂期を過ぎると乾物収量が増える一方で、繊維の消化性が低下してしまいます。収量と成分はトレードオフであるため、牧場に合った時期に収穫しましょう。

	出穂始	出穂期
R 5	6 / 10	6 / 15
R 6	6 / 14	6 / 19
R 7	6 / 12	6 / 18
R 8 平均値	6 / 13	6 / 18

表1)出穂始と出穂期

2. 異物混入防止

不良発酵の原因となる菌は土壤中に多く存在しており、調製作業中の土砂混入を防止することが、非常に重要です。異物混入対策として、以下のようなものが挙げられます。

(1) 刈取高の設定

刈取高を高めを設定することで、収穫の際に土砂や枯れ草の混入を抑えることができます。また、チモシーは、刈取高が低いと1番草と一緒に新分けつも刈取ってしまうため、2番草の収量減少や衰退に繋がります。10cm以上の刈取高が推奨されますが、起伏などによって、規定値を下回って刈取が行われる場合があります。そのため刈取高の設定はより高めに行いましょう。



写真1)土砂が混入している調製現場

(2) サイロ周辺の警備

サイロ周辺の整備も大切です。作業動線に凸凹があると、タイヤへ土砂を巻き込みやすくなります。砂利を敷くなど重機が往来する場所の整備を行い、ほ場以外でも土砂を持ち込まないようにしましょう。

3. 二次発酵防止

サイレージに空気が触れると二次発酵が起こります。そのため、空気を遮断するための重しも重要です。

重しの種類は様々ですが、二次発酵を防ぐためにはシートが飛ばない程度の量では不十分です。なるべく隙間なく重しを乗せましょう(写真2)。このようにすることでシートとサイレージをしっかり密着させ、空気の層を作らないようにしつつ、開封後に取り出し口から空気の侵入を防ぐこともできます。



写真2)十分に重しが乗っている様子

4. 各種機械の警備

作業機械の点検・メンテナンス、スタックサイロの床面やバンカーサイロの壁面の確認・補修は事前に行いましょう。収穫作業直前に故障が発覚してしまうと作業の遅れに繋がります。強いては収穫作業の工程全てに影響してしまいます。収穫時期と天気を見定め、ここぞのタイミングで速やかに作業を行うためにも、点検作業は早めに行い準備を万全にしておきましょう。

重機を扱う際は安全確認を怠らないようにしましょう！

■お問い合わせ先／普及センター東部支所 TEL.0153-65-2021

排水対策は重要です ～草地・飼料畑の排水不良スポットを自力施工で解決～

道総研酪農試験場 天北支場 林 哲 央

排水対策の根本は暗渠の施工ですが、公共事業が巡ってくるのは数十年に一度です。現実的な対策として穿孔機械で各滞水スポットに目掛けて排水路を穿孔することが有効ですが、傾斜や起伏の方向を目視で見定めて穿孔ルートを決めるのは意外と難しく、容易に錯覚、ダメされて失敗することがあります。

1. 穿孔ルートを決める

国土地理院の1mメッシュ標高図や各自治体(役場)が防災用に所有する地形図には、標高データが含まれています。これを水文解析すると合理的な穿孔ルートを決定できます。実際の施工に当たっては、現場の滞水状況を見ながら穿孔の本数や長さを決めると良いでしょう。

2. 施工の条件

施工は穿孔暗渠機(いわゆるカットドレーン)で行います。深さ40~70cm、実用的には深さ50~60cmに10~15cm角の空洞(無材暗渠)を穿孔できます。牽引するトラクターは60~120hpの範囲であれば大丈夫です。一般的な暗渠と同様に、明渠に排水できることが前提です。上手く穿孔できれば、施工後の地下水位は降雨後にいったん高まっても速やかに低下するようになります(図1)。

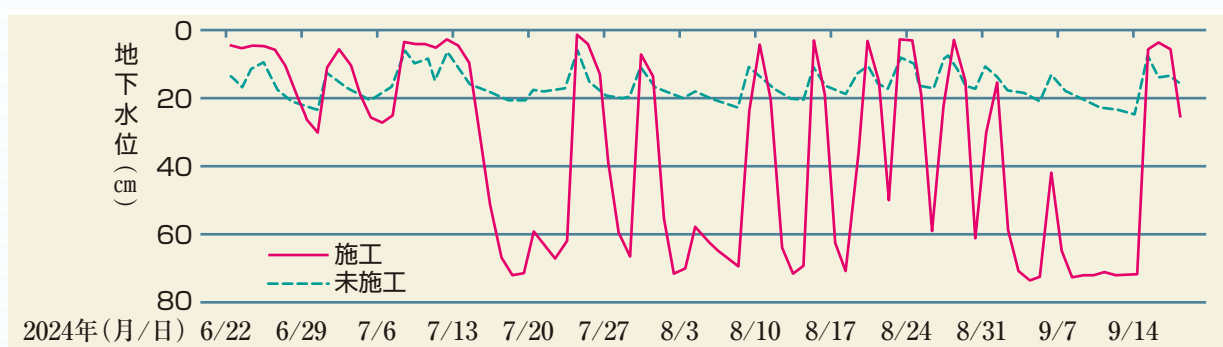


図1)灰色台地土における穿孔暗渠機を施工した後の地下水位

3. 心土破碎機でも排水効果

明渠のない圃場では、次善の策として全層心土破碎機(いわゆるカットブレイカー)の施工も有効です。これはV字状の刃で土塊を斜めに切断して持ち上げて心土を破碎する、心土を膨軟にすることを目的とした心土破碎機です。V字状の切断面が水みちになることからある程度の排水効果も期待でき、圃場が滞水する日数を減らすことができます。



写真左)穿孔暗渠機



写真右)全層心土破碎機

4. 留意していただきたい点

地域全体の地下水位の高い泥炭土では十分な排水効果が得られないことがあります。この場合は明渠など全体の排水対策が必須です。施工時に表土が泥濘化している場所では圃場を傷める可能性があります。

今回紹介した技術は草地と飼料畑の排水不良箇所をピンポイントで改善するためのものです。穿孔したルートが圃場の傾斜に反して逆勾配になっていると排水効果が低下しますのでご注意ください。施工機の詳細は <https://hokkai-koki.sakura.ne.jp/> をご覧下さい。



熱中症に 気をつけましょう！

予防対策をして、暑い夏を安全に過ごしましょう。

注意ポイント

- ・ 地面の照り返しでとても暑くなります
- ・ 風があっても脱水になります
- ・ のどが渇きにくくても、水分不足になります
- ・ 気温が高くない日でも、風を通さない服装や重ね着は、熱がこもり熱中症の原因になります

水分・塩分

- ・ 20～30分ごとに水分をとりましょう
- ・ 水だけでなく塩分もとりましょう
- ・ スポーツドリンク、塩タブレット、経口補水液がおすすめ



身を守る

- ・ 帽子やタオルで直射日光を防ぎましょう
- ・ 冷却タオルなどで首を冷やしましょう
- ・ 無理をせず、休憩しましょう
- ・ 声をかけあいながら、作業しましょう



普段から規則正しい生活

- ・ 朝昼晩、3食バランスの良い食事を心がけましょう
- ・ 前日の深酒は控え、睡眠をしっかりととりましょう



危険な症状と対応

【症状】

- ・ めまい・ふらつき・足がつる
- ・ 頭痛・嘔気・だるい

【対応】

- ・ 作業をやめる
- ・ 日陰で休む
- ・ 水分と塩分をとる
- ・ おかしいときはすぐ受診

厚岸町保健福祉課健康推進係

☎0153-53-3333

みんなの広場

コミュニケーション



『沢城みゆき&藤井ゆきよ41th』

今年公開のコナン最新映画、公開初日に観ました。迫力あって面白かったです。この春、ルパンの作曲家・大野雄二さん(5/4享年84)と長い間コナンの毛利蘭役を演じた山崎和佳奈さん(4/18享年61)のお二人が亡くなりました。心からのご冥福をお祈りします。

ペンネーム/猫兄貴



最近のお気に入り、インテリアも兼ねて購入した、キラキラとシルバーに輝く砂時計です。長年タイムアタックのようにタイマーを愛用していましたが、ピピピと急かされる時間よりも、サラサラと落ちていく時間に癒しを感じています。砂時計は終わりを告げるのではなく、静かに時間に寄り添っている。効率だけでは見えなかった心地よさに、今ちゃんと気づけている気がします。

「砂時計 急かさぬ時を 眺めおり」

ペンネーム/チョコたん

モ〜モ〜山柳



日ハムの 負けた試合 朝に知る
 パバいない ちょっと不便に 思うはず
 冷蔵庫 酒ビールなどで 場所とられ
 口ずさむ 昭和の歌の 歌詞忘れ
 大地震 酔ってねむれば 夢の中

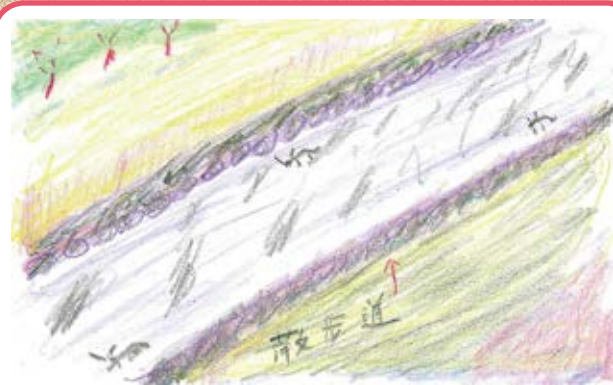
(デコポン)

朝霧に 牛の声消え 子牛産み
 繁忙期 心のギアも 上げていく

(チョコたん)

雪ふらず 北風さむい 青菜とる
 早朝に からすが1羽 とんでいく

(うさぎ)



ペンネーム/うさぎ

編集後記

いつも広報誌をご覧いただきありがとうございます。

1年は早いもので、もう6月となりました。

組合員の皆様方におかれましては、本格的な農繁期を迎え、お忙しい事と思いますが、農作業事故等には十分注意して頂ければと思います。

自分事ですが、今年も男のロマンの幼虫を12匹入手しました。すくすく育ってくればなあと思っています(笑)

また、6月7日は、毎年恒例の厚岸町民の森植樹祭があります。80台を目指して頑張るぞお!

編集担当/S.W

第3回 理事会報告

日時／令和8年5月25日(月)

報告事項

1. 令和8年5月中旬現在の生乳生産状況及び4月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	※前年対比
5月中旬	101.2%	98.2%	
累計	100.7%	99.4%	

2. 楽酪事業（GO事業）の要望申請について
3. 生乳暑熱対応推進緊急対策の補助金交付申請について
4. 特定組合員の経営状況について
5. 内部監査室における監査結果報告について

議決事項

1. 各種貸付金の貸付承認について
2. 理事に対する貸付金の貸付承認について
3. 令和7年度 行政庁業務報告書の提出について
4. 営農畜産委員会の結果について
5. 特定組合員の分担について
6. コントラ事業における料金改定について
7. 畜産クラスター事業の機械申請及び釧路太田畜産クラスター計画について
8. 令和8年度 組合員親睦旅行の実施について

先月配布いたしました広報誌5月号の記載内容に誤りがございました。

つきましては、下記の通り訂正をさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

【訂正箇所】 5ページ 新採用職員のご紹介

おおぬきここな
(誤) 大貫心渚

だいかんここな
(正) 大貫心渚

令和8年
(2026年)

6月

行事予定

2 (火)	釧路太田酪農振興会総会及び獣魂祭 初生集荷
4 (木)	一般市場
7 (日)	厚岸町民の森植樹祭
8 (月)	コントラ1番草収穫開始予定 初生集荷
9 (火)	育成市場
10 (水)	農協監事監査（～6/11） Aマート売出し
11 (木)	一般市場
13 (土)	J A釧路太田組合長杯PG大会
16 (火)	初生集荷
18 (木)	一般市場し
22 (月)	初生集荷
23 (火)	乳牛市場
24 (水)	農繁期応援セール（～25日）
25 (木)	一般市場
29 (月)	第4回 理事会
30 (火)	初生集荷

